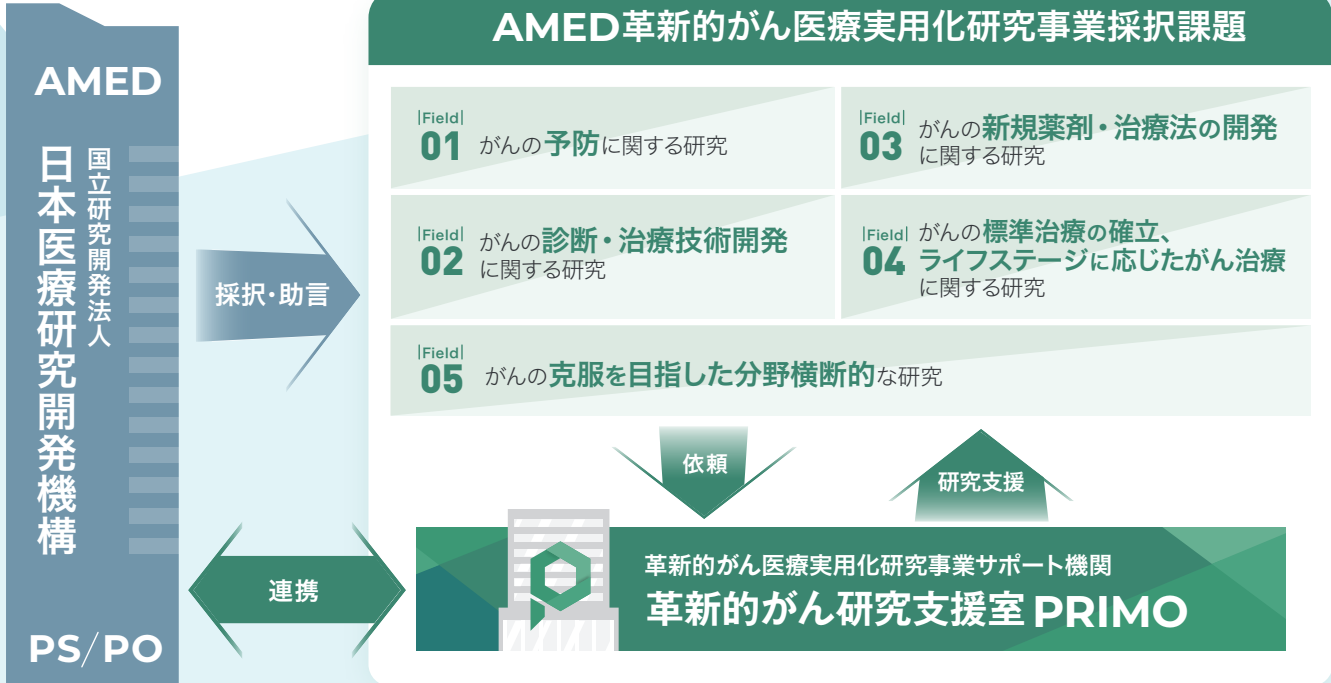




# 革新的がん研究支援室

革新的がん研究支援室(PRIMO)とは、AMED革新的がん医療実用化研究事業(革新がん事業)に設置されているサポート機関です。プログラムスーパーバイザー(PS)・プログラムオフィサー(PO)による研究進捗管理を支援すると共に、同事業で採択された研究課題の推進のため、関連情報や技術支援、PRIMOコンサルテーション等のサービスを提供しています。



革新がん事業採択課題の推進のための、研究開発代表者(PI)へ

## PRIMOが提供する支援サービス



**進捗管理システム** 革新がん事業で支援中の課題についてPIが進捗情報等を入力し、フォローアップを行うシステムです。



**技術支援** COIに配慮し、革新がん事業採択中のPIと技術支援研究者との橋渡しを行います。

- 事例01 免疫プロファイリング解析(腫瘍局所の免疫関連細胞、サイトカイン等の変化を解析)により候補薬のMode of action(MOA)の解明をサポート!
- 事例02 PDXライブラリーを用いて薬効スクリーニングをサポート!
- 事例03 NCCバイオバンクを用いて臨床検体を提供!



### PRIMOコンサルテーション

薬事相談、出口戦略、研究倫理などについて各分野の専門家がCOIに配慮して課題の遂行をサポートします。

- 事例01 First in human (FIH) 試験に向けた非臨床試験の充足性についてコンサルテーションを実施!
- 事例02 開発品のPMDA相談に向けたコンサルテーションを実施!
- 事例03 臨床試験の症例登録促進のための対策をアドバイス!



### 治療開発マップ

効率的な治療開発を支援するため、がん種に応じた「治療開発マップ」を公開しています。

- 事例 研究立案時の参考に!



研究者限定ページ



詳細ページ

ご興味のある方は  
お気軽にお問い合わせください

[primo-gijyutsushien@ml.res.ncc.go.jp](mailto:primo-gijyutsushien@ml.res.ncc.go.jp)

お問い合わせの際は該当する支援サービスの種類をご記入ください